

「英語教員の英語力・指導力強化のための調査研究事業」シンポジウム

— 英語教育コア・カリキュラムの完成と活用に向けて —

日時 平成29年3月20日(月・祝) 13:00～17:00

場所 文部科学省 3階講堂

参加費無料

趣旨

中央教育審議会から次期学習指導要領の方向性が示され、英語教育改革が本格的に動き出します。小学校英語教育の早期化・教科化や、中・高等学校での更なる改善・充実を求める提言を受け、高い英語力・指導力を持つ教員の存在がより一層求められることとなります。

平成 27 年度に提案された教員養成・研修のコア・カリキュラム（試案）をさらに実効性のあるものとするため、平成 28 年度は多くの教育委員会・大学・学会・英語教育関係者等の御協力のもと、アンケートや聞き取り調査を実施し、試案を基に英語教員の養成・研修のコア・カリキュラムについて検討を行いました。

本シンポジウムでは、2年間にわたる調査研究の成果として、教員養成・研修の到達目標を含むコア・カリキュラムを提案いたします。

- お申込方法 <http://www.u-gakugei.ac.jp/~estudy/>（左記サイトからお申込ください）
- お申込期限 平成 29 年 2 月 28 日（火）（定員に達し次第締め切らせていただきます）
- 定員 450 名



● お問い合わせ先 国立大学法人東京学芸大学 教育研究支援部 小学校英語教育担当課事務局
● TEL・FAX 042-329-7915 ● E-mail eigoirai@u-gakugei.ac.jp

主催

東京学芸大学 英語教員の英語力・指導力強化のための調査研究事業

第1部

報告会 13:00-15:10

挨拶 出口 利定 (東京学芸大学長)

- 「学習指導要領改訂の動向について」
藤江 陽子 (文部科学省 大臣官房審議官 (初等中等教育局担当))
- 「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」
佐藤 光次郎 (文部科学省 初等中等教育局 教職員課長)
- 「関係者への調査・ヒアリング結果と分析の報告」
酒井 英樹 (信州大学)
竹内 理 (関西大学)

----- 休憩 ----- 14:05-14:20

- 《小学校》
「効果的な教職課程及び教員研修におけるコア・カリキュラムの提案と事例紹介」
粕谷 恭子 (東京学芸大学 調査研究事業統括)
阿部 始子 (東京学芸大学)
- 《中・高等学校》
「効果的な教職課程及び教員研修におけるコア・カリキュラムの提案と事例紹介」
馬場 哲生 (東京学芸大学)
高山 芳樹 (東京学芸大学)
臼倉 美里 (東京学芸大学)

----- 休憩 ----- 15:10-15:30

パネルディスカッション 15:30-17:00

「次期学習指導要領の実施に向けた教員の英語指導力の向上について」

論点: 「次期学習指導要領の実施に向けて教員の英語指導力向上を図るために、英語教育コア・カリキュラムをどのように活用していくか、課題と具体的提言」

第2部

- パネリスト
吉田 研作 (上智大学 言語教育研究センター長)
大城 賢 (琉球大学 教育学部 教授)
佐藤 博之 (前橋市教育委員会 教育長)
- コメンテーター
文部科学省 初等中等教育局 国際教育課 (予定)
直山木綿子 (文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程調査官)
平木 裕 (文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程調査官)
向後 秀明 (文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程調査官)
- コーディネーター
粕谷 恭子 (東京学芸大学 調査研究事業統括)

会場案内

【最寄駅】

- 銀座線「虎ノ門駅」11番出口よりすぐ…………… (11番出口より直結)
- 千代田線「霞ヶ関駅」A13番 …………… 徒歩6分
- 日比谷線「霞ヶ関駅」A8番・A13番 …………… 徒歩7分
- 丸ノ内線「霞ヶ関駅」A4番 …………… 徒歩9分

